

意見書

施設長 殿	児童名 _____
病 名 (_____)	
上記の児童は、令和 年 月 日から療養中でしたが、本日診察の結果、集団生活に支障がない状態になったので、令和 年 月 日より登園可能と判断します。	
令和 年 月 日	
医療機関名または医師名 (医師の印は省略します)	

【保護者様】

感染症の集団発生や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に安心して生活できるよう、感染力のある期間に配慮し、《表 1》の感染症について子どもの健康回復状態が集団での生活が可能となってから再度かかりつけ医に受診し(診察料はかかります)医師の指示に従うとともに意見書の提出をお願いします。

神戸市医師会では、感染症制御の観点から医師会会員の先生方にこの文書を無料で作成していただくようお願いしております。

神戸市医師会。神戸市こども家庭局子育て支援部